



## 平成19年3月期 第1四半期財務・業績の概況(連結)

平成18年7月31日

上場会社名 西日本旅客鉄道株式会社

上場取引所:東大名福

コード番号 9021

本社所在都道府県

(URL http://www.westjr.co.jp)

大阪府

代表者 代表取締役社長 山崎 正夫

問合せ先責任者 広報部長 宇都宮 道夫

TEL(06)6375-8889

## 1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 無  
 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無  
 連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 無

## 2. 平成19年3月期第1四半期財務・業績の概況(平成18年4月1日~平成18年6月30日)

## (1) 経営成績(連結)の進捗状況

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
19年3月期第1四半期	300,082	2.2	37,093	9.1	28,478	15.0	16,726	20.6
18年3月期第1四半期	293,705	0.5	34,012	8.7	24,754	16.7	13,867	4.0
(参考)18年3月期	1,240,098		135,218		102,181		46,525	

	1株当たり四半期(当期)純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益
	円 銭	円 銭
19年3月期第1四半期	8,366.89	-
18年3月期第1四半期	6,936.79	-
(参考)18年3月期	23,281.96	-

(注)売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率を示しております。

## (2) 財政状態(連結)の変動状況

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
19年3月期第1四半期	2,298,125	601,560	25.0	287,000.60
18年3月期第1四半期	2,300,899	531,205	23.1	265,720.39
(参考)18年3月期	2,355,969	564,254	23.9	282,245.00

## 【連結キャッシュ・フローの状況】

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
19年3月期第1四半期	2,216	30,311	12,194	35,099
18年3月期第1四半期	995	5,668	1,507	54,117
(参考)18年3月期	164,080	101,765	69,397	55,433

## [参考]

平成19年3月期の連結業績予想(平成18年4月1日~平成19年3月31日)

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
中間期	609,000	53,500	28,500	-
通期	1,245,000	92,000	48,600	24,317.74

平成19年3月期の個別業績予想(平成18年4月1日~平成19年3月31日)

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
中間期	425,000	45,000	25,000	-
通期	856,000	69,000	39,000	19,500.00

本資料における上記の予想を含む見通しの記述は、発表日現在に入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績・結果は予想数値あるいは見通しと異なる場合があります。なお、上記業績予想は平成18年4月27日発表の通期業績予想から変更していません。

## [添付資料]

### (1) 経営成績及び財政状態

当社は、平成 17 年 4 月 25 日、福知山線塚口・尼崎駅間において、106 名ものお客様の尊い命を奪い、500 名を超えるお客様を負傷させるという、極めて重大な事故を惹き起こしました。

ここに改めましてお亡くなりになられた方々のご冥福をお祈り申し上げますとともに、ご遺族の皆様には衷心よりお詫び申し上げます。また、お怪我をされた皆様には深くお詫び申し上げますとともに、一日も早いご快癒をお祈り申し上げます。あわせまして、列車が衝突したマンションの皆様、その他事故に関して多大なるご心労、ご迷惑をおかけいたしました皆様方に、心からお詫び申し上げます。

当社といたしましては、被害に遭われた方々に対し精一杯対応するとともに、安全第一を積み重ね、お客様からより高い安心と信頼をいただける鉄道を築き上げることに全力をあげて取り組んでまいります。

#### 1. 経営成績

##### (1) 当第 1 四半期の概況

平成 18 年度第 1 四半期の連結経営成績は、次のとおりです。

売上高	3,000 億円
営業利益	370 億円
経常利益	284 億円
四半期純利益	167 億円

これをセグメント別に示すと次のとおりとなります。

##### 運輸業

鉄道事業においては、新たに制定した「企業理念」と「安全憲章」のもと、「安全性向上計画」の着実な実行により、「安全を最優先する企業風土」を構築することが最大の課題であるとの認識のもと、安全性向上のための施策に集中的に取り組んでまいりました。また、安全関連の投資に係わる権限の見直しや、新幹線の運行・設備保全に係る組織の新設のほか、安全に係わる研究・開発に専任で取り組む「安全研究所」を設置しました。

山陽新幹線では、平成 18 年春に実施した、東京～博多間直通「のぞみ」の毎時 2 本化をはじめとした新幹線ダイヤ改正効果の最大化に向け、積極的な告知に努めるとともに、「山陽新幹線 2 枚きっぷ」などの基幹商品の販売促進に取り組みました。

在来線では、アーバンネットワークを中心に、駅の停車時間の延長、到達時間の延伸も含めたダイヤ改正を実施し、お客様から安心、信頼していただける輸送サービスの提供に努めました。

営業面につきましては、「J-WESTカード」会員を対象としたインターネット予約サービスの利用促進、会員限定商品の設定等に取り組むとともに、7 月よりサービスエリアを東京～博多間に拡大する「エクスプレス予約」サービスの事前告知に取り組まれました。あわせて、これらのサービスの前提となる「J-WESTカード」の会員拡大に努めました。

また、「DISCOVER WEST連携協議会」の設立をはじめ、「山陰デザインーションキャンペーン」、「Japanese Beauty ホクリク キャンペーン」等の実施など、地域やJR他社、旅行会社との連携による観光需要の誘発に努めました。

バス事業については、乗車券の早期購入割引対象路線の拡大を行ったほか、大阪と東京間で「青春メガドリーム号」の運行を開始するなど、ご利用の拡大を図りました。

この結果、運輸業の営業収益は前年同期比 2.1%増の 2,100 億円、営業利益は前年同期比 10.0%増の 314 億円となりました。

#### 流通業

大阪駅改良工事に伴う店舗閉鎖などの影響はあるものの、これまでに引き続き、駅力向上のための「Next Station Plan (ネクステーションプラン)」などの取り組みとして、高槻駅、広島駅などにおいて店舗の新規開発やリニューアルを行い、駅構内及び周辺での事業拡充に努めました。

この結果、流通業の営業収益は前年同期比 3.1%増の 588 億円、営業利益は前年同期比 10.8%増の 12 億円となりました。

#### 不動産業

分譲マンション「ジェイグラン甲子園口松並町」及び「シティタワーグラン須磨鷹取」の販売を開始したほか、大阪駅西側高架下に、「ギャレ大阪」の新しいショッピングゾーン「ギャレウエスト」をオープンしました。

この結果、不動産業の営業収益は前年同期比 4.3%増の 180 億円、営業利益は前年同期比 5.6%増の 51 億円となりました。

#### その他事業

ホテル業において、サービスの充実や競争力強化を目的として運営体制の見直しを行ったほか、旅行業においては、昨年(株)日本旅行の創業 100 周年を契機とした事業の更なる深度化に努めたことなどにより、海外旅行をはじめとした自社企画商品が好調に推移しました。

なお、その他事業に区分しております旅行業や工事業については、一般的に収入が年度の後半に偏るといった季節変動があります。

この結果、その他事業全体の営業収益は前年同期比 4.7%増の 540 億円、営業損失は前年同期比 29.8%増の 11 億円となりました。

#### (2) 通期の見通し

平成 18 年度の連結業績見通しについては、現時点における当期連結業績が、当初計画に対して想定範囲内で推移していることから、平成 18 年 4 月 27 日に開示した内容を変更しておりません。

なお、個別業績予想についても同様であります。

## 2. 財政状態

### (1) 営業活動によるキャッシュ・フロー

法人税等の支払額が増加したことなどから、営業活動において支出した資金は前年同期に比べ 12 億円多い 22 億円となりました。

### (2) 投資活動によるキャッシュ・フロー

車両新造等設備投資にかかる支出が増加したことなどから、投資活動において支出した資金は前年同期に比べ 246 億円多い 303 億円となりました。

### (3) 財務活動によるキャッシュ・フロー

長期借入を行ったことや短期社債を発行したことなどから、財務活動において得た資金は前年同期に比べ 137 億円多い 121 億円となりました。

以上の結果、現金及び現金同等物の当第 1 四半期末残高は、前期末に比べ 203 億円減の 350 億円となりました。

## (2) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	当第1四半期連結会計期間末 (平成18年6月30日現在)	前連結会計年度末 (平成18年3月31日現在)	増 減	前第1四半期連結会計期間末 (平成17年6月30日現在)
( 資 産 の 部 )				
I 流 動 資 産	167,368	207,859	40,491	180,819
1. 現 金 及 び 預 金	35,759	56,093	20,334	54,777
2. 未 収 金	34,446	47,328	12,881	31,824
3. 繰 延 税 金 資 産	11,814	19,426	7,612	11,706
4. そ の 他 の 流 動 資 産	85,347	85,010	336	82,510
固 定 資 産	2,130,715	2,148,067	17,351	2,120,038
A. 有 形 固 定 資 産 等	1,956,156	1,973,172	17,016	1,967,644
B. 投 資 そ の 他 の 資 産	174,558	174,894	335	152,394
1. 投 資 有 価 証 券	63,243	65,027	1,783	54,028
2. 繰 延 税 金 資 産	89,194	88,022	1,171	76,438
3. そ の 他	22,120	21,844	276	21,927
繰 延 資 産	41	42	1	41
資 産 合 計	2,298,125	2,355,969	57,843	2,300,899

(単位：百万円)

科 目	当第1四半期連結会計期間末 (平成18年6月30日現在)	前連結会計年度末 (平成18年3月31日現在)	増 減	前第1四半期連結会計期間末 (平成17年6月30日現在)
( 負 債 の 部 )				
I 流 動 負 債	471,662	541,148	69,486	428,835
1. 1年以内に返済する長期借入金等	120,815	125,074	4,259	68,630
2. 未 払 金	40,830	105,110	64,280	39,047
3. そ の 他 の 流 動 負 債	310,016	310,962	946	321,157
固 定 負 債	1,224,902	1,222,797	2,105	1,315,403
1. 社 債 ・ 長 期 借 入 金 等	903,691	899,869	3,822	1,008,585
2. 退 職 給 付 引 当 金	202,550	201,677	873	203,006
3. そ の 他 の 固 定 負 債	118,660	121,250	2,590	103,811
負 債 合 計	1,696,564	1,763,945	67,381	1,744,238
( 少 数 株 主 持 分 )				
少 数 株 主 持 分	-	27,769	27,769	25,455
( 資 本 の 部 )				
資 本 金	-	100,000	100,000	100,000
資 本 剰 余 金	-	55,000	55,000	55,000
利 益 剰 余 金	-	398,910	398,910	372,037
そ の 他 有 価 証 券 評 価 差 額 金	-	10,670	10,670	4,495
自 己 株 式	-	327	327	327
資 本 合 計	-	564,254	564,254	531,205
負 債、少 数 株 主 持 分 及 び 資 本 合 計	-	2,355,969	2,355,969	2,300,899
( 純 資 産 の 部 )				
株 主 資 本	564,309	-	564,309	-
1. 資 本 金	100,000	-	100,000	-
2. 資 本 剰 余 金	55,000	-	55,000	-
3. 利 益 剰 余 金	409,636	-	409,636	-
4. 自 己 株 式	327	-	327	-
評 価 ・ 換 算 差 額 等	9,437	-	9,437	-
1. そ の 他 有 価 証 券 評 価 差 額 金	9,334	-	9,334	-
2. 繰 延 ヘ ッ ジ 損 益	103	-	103	-
少 数 株 主 持 分	27,813	-	27,813	-
純 資 産 合 計	601,560	-	601,560	-
負 債 純 資 産 合 計	2,298,125	-	2,298,125	-

(注1) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

(注2) 財務諸表等規則の改正内容に準じて、当第1四半期連結会計期間末より表示形式を変更しております。

### (3) 連結損益計算書

(単位：百万円)

科 目	当第1四半期連結会計期間	前第1四半期連結会計期間	増 減	前連結会計年度
	平成18年4月1日から 平成18年6月30日まで	平成17年4月1日から 平成17年6月30日まで		平成17年4月1日から 平成18年3月31日まで
営 業 収 益	300,082	293,705	6,377	1,240,098
営 業 費	262,989	259,692	3,296	1,104,880
営 業 利 益	37,093	34,012	3,080	135,218
営 業 外 収 益	1,039	970	69	7,466
営 業 外 費 用	9,653	10,228	574	40,503
経 常 利 益	28,478	24,754	3,724	102,181
特 別 利 益	7,982	17,525	9,543	78,594
特 別 損 失	8,303	19,210	10,907	100,880
税金等調整前四半期(当期)純利益	28,158	23,069	5,088	79,896
法 人 税 等	11,273	9,102	2,170	30,974
少 数 株 主 利 益	158	99	59	2,396
四半期(当期)純利益	16,726	13,867	2,858	46,525

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

( 4 ) 連結株主資本等変動計算書

( 単位：百万円 )

	株 主 資 本					評 価 ・ 換 算 差 額 等			少 数 主 持 分	純 資 産 合 計
	資 本 金	資 本 剰 余 金	利 益 剰 余 金	自 己 株 式	株 主 合 計	其 他 有 価 証 評 価 差 額 金	繰 延 ヘ ッ ジ 損 益	評 価 ・ 換 算 差 額 等 合 計		
平成17年度末残高	100,000	55,000	398,910	327	553,583	10,670		10,670	27,769	592,023
( 四 半 期 変 動 額 )										
剰 余 金 の 配 当			6,000		6,000					6,000
四 半 期 純 利 益			16,726		16,726					16,726
株主資本以外の項目の 四半期変動額(純額)						1,336	103	1,233	44	1,189
四 半 期 変 動 額 合 計			10,726		10,726	1,336	103	1,233	44	9,537
平成18年度第1四半期末残高	100,000	55,000	409,636	327	564,309	9,334	103	9,437	27,813	601,560

注1．発行済株式の種類及び株式数に関する事項

種 類	平成17年度末 株 式 数	当四半期 増加株式数	当四半期 減少株式数	平成18年度 第1四半期末 株 式 数
普 通 株 式 ( 株 )	1,999,115			1,999,115

注2．自己株式の種類及び株式数に関する事項

種 類	平成17年度末 株 式 数	当四半期 増加株式数	当四半期 減少株式数	平成18年度 第1四半期末 株 式 数
普 通 株 式 ( 株 )	885			885

## (5) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

科 目	当第1四半期連結会計期間	前第1四半期連結会計期間	増 減	前連結会計年度
	平成18年4月1日から 平成18年6月30日まで	平成17年4月1日から 平成17年6月30日まで		平成17年4月1日から 平成18年3月31日まで
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,216	995	1,221	164,080
投資活動によるキャッシュ・フロー	30,311	5,668	24,643	101,765
1. 固定資産の取得による支出	43,098	30,714	12,383	156,155
2. そ の 他	12,786	25,045	12,259	54,389
財務活動によるキャッシュ・フロー	12,194	1,507	13,702	69,397
1. 長期債務の増減額	437	4,453	4,015	57,109
2. そ の 他	12,632	2,945	9,686	12,288
現金及び現金同等物の増減	20,334	8,171	12,162	7,083
現金及び現金同等物の期首残高	55,433	62,241	6,807	62,241
新規連結等に伴う現金及び現金同等物の増減額	-	47	47	275
現金及び現金同等物の 四半期末(期末)残高	35,099	54,117	19,018	55,433

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

## (6) セグメント情報

### 事業の種類別セグメント情報

前第1四半期連結会計期間(平成17年4月1日～平成17年6月30日)

(単位:百万円)

	運輸業	流通業	不動産業	その他事業	計	消去又は 全社	連結
営業収益	205,680	57,034	17,300	51,638	331,653	(37,948)	293,705
営業費用	177,100	55,883	12,410	52,525	297,920	(38,227)	259,692
営業利益	28,579	1,151	4,889	887	33,733	279	34,012

当第1四半期連結会計期間(平成18年4月1日～平成18年6月30日)

(単位:百万円)

	運輸業	流通業	不動産業	その他事業	計	消去又は 全社	連結
営業収益	210,089	58,822	18,044	54,065	341,021	(40,939)	300,082
営業費用	178,653	57,545	12,879	55,217	304,295	(41,306)	262,989
営業利益	31,435	1,276	5,165	1,151	36,725	367	37,093

前連結会計年度(平成17年4月1日～平成18年3月31日)

(単位:百万円)

	運輸業	流通業	不動産業	その他事業	計	消去又は 全社	連結
営業収益	850,846	244,474	75,702	280,238	1,451,261	(211,162)	1,240,098
営業費用	752,835	238,517	55,201	268,778	1,315,332	(210,452)	1,104,880
営業利益	98,010	5,957	20,501	11,459	135,928	(710)	135,218

(注)記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

# 平成 18 年度 第 1 四半期決算について

平成 18 年 7 月 31 日  
西日本旅客鉄道株式会社

## 【連結決算】

### 1. 経営成績 連結参考資料 連1参照

(単位：億円、%)

	18 年度 第 1 四半期	17 年度 第 1 四半期	増減	前年比	記 事
営 業 収 益	3,000	2,937	63	102.2	3 期連続の増収
営 業 費 用	2,629	2,596	32	101.3	
営 業 利 益	370	340	30	109.1	3 期連続の増益
経 常 利 益	284	247	37	115.0	3 期連続の増益
特 別 損 益	3	16	13	-	
四 半 期 純 利 益	167	138	28	120.6	3 期連続の増益

- ・ 営業収益は、当社、子会社ともに増収。
- ・ 営業利益、経常利益、四半期純利益いずれも増益。
- ・ 連結子会社数 69 社、持分法適用会社 4 社。

- (1) **営業収益 3,000 億円** (対前年 +63 億円 102.2%)  
 ・ 当社は、運輸収入の増等により 44 億円の増収。  
 ・ 子会社は、物販飲食業、旅行業、百貨店業等の増収により、18 億円の増収。
- (2) **営業費用 2,629 億円** (対前年 +32 億円 101.3%)  
 ・ 当社は、人件費等の減があったものの、修繕費や業務費等の増により、14 億円の増加。  
 ・ 子会社は、売上原価等の増により、18 億円の増加。
- (3) **営業利益 370 億円** (対前年 +30 億円 109.1%)  
 ・ 当社は、営業費用の増を上回る営業収益の増により、30 億円の増益。  
 ・ 子会社は、前年並み。
- (4) **経常利益 284 億円** (対前年 +37 億円 115.0%)  
 ・ 支払利息減等により、営業外損益が改善。
- (5) **特別損益 3 億円** (対前年 +13 億円)
- (6) **四半期純利益 167 億円** (対前年 +28 億円 120.6%)

## 2. セグメント情報 連結参考資料 連1参照

(単位: 億円、%)

### (1) 運輸業 (当社、西日本ｼﾞｪｱｰﾙｽ(株)、中国ｼﾞｪｱｰﾙｽ(株)、嵯峨野観光鉄道(株))

	18年度 第1四半期	17年度 第1四半期	増減	前年比	記 事
営業収益	2,100	2,056	44	102.1	運輸収入の増 当社の物件費増等
営業利益	314	285	28	110.0	

### (2) 流通業 (株)ｼﾞｪｱｰﾙ西日本ﾃﾞｲﾘｰｻｰﾋﾞｽﾈｯﾄ、(株)ｼﾞｪｱｰﾙ西日本伊勢丹 他8社)

	18年度 第1四半期	17年度 第1四半期	増減	前年比	記 事
営業収益	588	570	17	103.1	物販飲食業、百貨店業増
営業利益	12	11	1	110.8	

### (3) 不動産業 (大阪ﾀｰﾐﾅﾙ(株)、京都駅ビル開発(株)、ｼﾞｪｱｰﾙ西日本不動産開発(株) 他20社)

	18年度 第1四半期	17年度 第1四半期	増減	前年比	記 事
営業収益	180	173	7	104.3	ｼｮｯﾍﾟﾝｸﾞｾﾝﾀｰ事業増
営業利益	51	48	2	105.6	

### (4) その他事業 (株)ｼﾞｪｱｰﾙ西日本ﾎﾃﾙ開発、(株)日本旅行、(株)ｼﾞｪｱｰﾙ西日本ﾃｸﾉｽ 他30社)

	18年度 第1四半期	17年度 第1四半期	増減	前年比	記 事
営業収益	540	516	24	104.7	旅行業増
営業利益	11	8	2	129.8	

## 3. 財政状態 連結参考資料 連2参照

(単位: 億円)

科 目		18年度 第1四半期末	17年度 期 末	増減	記 事
資産の部	流動資産	1,673	2,078	404	現預金 203、未収金 128
	固定資産	21,307	21,480	173	有形固定資産等 136
	計	22,981	23,559	578	
負債 純 資産 の 部	負債 の部				
	流動負債	4,716	5,411	694	未払金 642
	固定負債	12,249	12,227	21	
	計 (再掲: 長期債務)	16,965 (10,245)	17,639 (10,249)	673 ( 4)	当社 4、子会社 8
少数株主持分	-	277	277		
純資産の部	純資産の部	6,015	5,642	373	四半期純利益 167
	(再掲: 少数株主持分)	(278)	-	(278)	
合 計		22,981	23,559	578	

## 4. キャッシュ・フローの状況 連結参考資料 連3参照

(単位: 億円)

	18年度 第1四半期	17年度 第1四半期	増減	記 事
営業活動	22	9	12	
投資活動	303	56	246	設備投資増
フリー・キャッシュ・フロー	325	66	258	
財務活動	121	15	137	短期社債
現金及び現金同等物の増減	203	81	121	
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増	-	0	0	
現金及び現金同等物の期末残高	350	541	190	

## 【単体決算】

### 1. 経営成績 単体参考資料 単1及び単1-2参照

(単位:億円、%)

	18年度 第1四半期	17年度 第1四半期	増減	前年比	記 事
営業収益	2,103	2,058	44	102.2	2期ぶりの増収
営業費用	1,760	1,746	14	100.8	
営業利益	343	312	30	109.7	3期連続の増益
経常利益	257	222	34	115.6	3期連続の増益
特別損益	1	16	14	-	
四半期純利益	154	126	27	121.8	3期連続の増益

- ・営業収益及び営業利益、経常利益、四半期純利益いずれも増。
- ・運輸収入では、定期外収入は+30億円、定期収入は+8億円といずれも増収。
- ・営業費用は、人件費が減少したものの修繕費、業務費など物件費の増により前年を上回った。

#### (1) 営業収益 2,103億円 (対前年 +44億円 102.2%)

運輸収入 1,879億円 (対前年 +38億円 102.1%)

鉄道旅客運輸収入の内訳

(単位:億円、%)

	18年度 第1四半期	17年度 第1四半期	増減	前年比	記 事	
新 幹 線	801	782	18	102.3	3期連続の増収	
在 来 線	京阪神	756	734	22	103.0	2期ぶりの増収
	その他	320	321	1	99.5	2期連続の減収
	計	1,077	1,056	20	101.9	2期ぶりの増収
鉄道旅客運輸収入	1,878	1,839	38	102.1	2期ぶりの増収	

- ・ゴールデンウィークのご利用が好調であったことや、ダイヤ改正効果などにより、新幹線において18億円の増収。
  - ・また、17年度の福知山線列車事故の影響などにより在来線京阪神が22億円の増収。
- その他の収入 224億円 (対前年 +6億円 102.9%)
- ・大阪駅改良等による関連事業収入の減があるものの、会社間清算収入の増等により前年を上回った。

#### (2) 営業費用 1,760億円 (対前年 +14億円 100.8%)

- ・社員数減による人件費減や固定資産税等の減があったものの、安全性向上に向けた取り組み等による修繕費の増、部外委託費等の増による業務費の増等により、14億円の増加。

#### (3) 営業利益 343億円 (対前年 +30億円 109.7%)

- ・営業費用の増加を上回る営業収益の増により、30億円の増益。

#### (4) 経常利益 257億円 (対前年 +34億円 115.6%)

- ・支払利息の減など、営業外費用が4億円減少したことにより営業外損益が改善。

#### (5) 特別損益 1億円 (対前年 +14億円)

- ・福知山線列車事故に係る費用が減少。

#### (6) 四半期純利益 154億円 (対前年 +27億円 121.8%)

2. 財政状態

単体参考資料 単2 参照

(単位：億円)

科 目		18 年度 第 1 四半期末	17 年度 期 末	増減	記 事
資産の部	流動資産	894	1,314	419	現預金 202、未収金 131
	固定資産	19,576	19,707	130	鉄道事業等固定資産 121
	計	20,471	21,021	550	
負債 純資産の部	流動負債	4,457	5,136	678	未払金 801
	固定負債	10,910	10,862	47	長期借入金 48
	計	15,367	15,999	631	
	(再掲：長期債務)	(9,615)	(9,611)	(4)	
	純資産の部	5,103	5,022	81	四半期純利益 154
合 計		20,471	21,021	550	

## 損益計算書（連結）

（単位：億円、％）

項 目	平成18年度 第1四半期	平成17年度 第1四半期	対 前 年		備 考
			増 減	比 率	
営 業 収 益	< 1.43 > 3,000	< 1.43 > 2,937	63	102.2	当 社 運輸収入の増 子会社 物販飲食業、旅行業、百貨店業増
営 業 費 用	2,629	2,596	32	101.3	
営 業 利 益	370	340	30	109.1	当 社 人件費減、物件費増 子会社 売上原価等の増
営 業 外 損 益	86	92	6	93.0	
営 業 外 収 益	10	9	0		当 社 支払利息減 子会社 持分法投資利益の増
営 業 外 費 用	96	102	5		
経 常 利 益	284	247	37	115.0	
特 別 損 益	3	16	13	-	
特 別 利 益	79	175	95		
特 別 損 失	83	192	109		
税引前四半期純利益	281	230	50	122.1	
法 人 税 等	112	91	21		
少 数 株 主 利 益	1	0	0		
四 半 期 純 利 益	< 1.09 > 167	< 1.10 > 138	28	120.6	

（注）&lt; &gt; は連単倍率を示しております。

## セグメント別実績

（単位：億円、％）

項 目	平成18年度 第1四半期	平成17年度 第1四半期	対 前 年		備 考	
			増 減	比 率		
運 輸 業	営業収益	2,100	2,056	44	102.1	・ 鉄道事業 運輸収入の増
	営業利益	314	285	28	110.0	
流 通 業	営業収益	588	570	17	103.1	・ 物販飲食業、百貨店業増
	営業利益	12	11	1	110.8	
不 動 産 業	営業収益	180	173	7	104.3	・ ショッピングセンター事業増
	営業利益	51	48	2	105.6	
そ の 他 業	営業収益	540	516	24	104.7	・ 旅行業増
	営業利益	11	8	2	129.8	

## 貸借対照表（連結）

(単位:億円)

	科 目	平成 18 年度 第 1 四半期末	平成 17 年度 期 末	増 減	備 考
資 産 の 部	<b>流 動 資 産</b>	<b>1,673</b>	<b>2,078</b>	<b>404</b>	現金及び預金 203 未 収 金 128
	<b>固 定 資 産</b>	<b>21,307</b>	<b>21,480</b>	<b>173</b>	
	有 形 固 定 資 産 等	19,000	19,137	136	資 産 増 減
	建 設 仮 勘 定	560	594	33	
	投 資 そ の 他 の 資 産	1,745	1,748	3	繰延税金資産 11 出資株式等 17
	<b>合 計</b>	<b>22,981</b>	<b>23,559</b>	<b>578</b>	

	期 首	増 加	減 少	期 末
当 社	16,681	181	303	16,559
子 会 社	2,455	33	47	2,441
合 計	19,137	214	351	19,000

	科 目	平成 18 年度 第 1 四半期末	平成 17 年度 期 末	増 減	備 考
負 債 ・ 純 資 産 の 部	<b>流 動 負 債</b>	<b>4,716</b>	<b>5,411</b>	<b>694</b>	
	1 年 以 内 長 期 借 入 金 等	1,208	1,250	42	
	未 払 金 等	3,508	4,160	652	未 払 金 642
	<b>固 定 負 債</b>	<b>12,249</b>	<b>12,227</b>	<b>21</b>	長 期 債 務 残 高
	社 債 ・ 長 期 借 入 金 等	9,036	8,998	38	
	退 職 給 付 引 当 金 等	2,025	2,016	8	
	預 り 保 証 金 等	1,186	1,212	25	
	<b>負 債 合 計</b>	<b>16,965</b>	<b>17,639</b>	<b>673</b>	
	少 数 株 主 持 分		277	277	
	<b>株 主 資 本</b>	<b>5,643</b>	<b>5,535</b>	<b>107</b>	
資 本 本 金	1,000	1,000			
資 本 剰 余 金	550	550		資本準備金	
利 益 剰 余 金	4,096	3,989	107	〔 配当金 60 四半期純利益 167	
自 己 株 式	3	3			
評 価 ・ 換 算 差 額 等	94	106	12	その他の有価証券評価差額金等	
少 数 株 主 持 分	278		278		
<b>純 資 産 合 計</b>	<b>6,015</b>	<b>5,642</b>	<b>373</b>		
	<b>合 計</b>	<b>22,981</b>	<b>23,559</b>	<b>578</b>	

## キャッシュ・フロー計算書 (連結)

(単位：億円)

	項 目	平成18年度 第1四半期	平成17年度 第1四半期	増 減	備 考 【18年度の主な内訳】
営 業 活 動	税金等調整前四半期純利益	281	230	50	
	減 価 償 却 費	269	269	0	
	工事負担金等圧縮損	76	169	93	
	退職給付引当金の増減額	8	30	21	
	賞与引当金の増減額	173	181	8	
	工事負担金等受入額	77	169	92	
	法人税等支払額	299	236	62	
	そ の 他	108	122	13	
	<b>計 (A)</b>	<b>22</b>	<b>9</b>	<b>12</b>	
投 資 活 動	固定資産の取得による支出	430	307	123	設備投資
	工事負担金等受入額	130	159	28	
	そ の 他	2	91	94	
	<b>計 (B)</b>	<b>303</b>	<b>56</b>	<b>246</b>	
<b>フリー・キャッシュ・フロー (C=A+B)</b>		<b>325</b>	<b>66</b>	<b>258</b>	
財 務 活 動	長期債務の増減額	4	44	40	
	長期債務の増加額	100	-	100	長期借入金
	長期債務の減少額	104	44	59	長期借入金等返済
	短期借入金の増減額	3	15	19	
	配当金の支払額	57	67	9	
	そ の 他	187	81	106	短期社債
	<b>計 (D)</b>	<b>121</b>	<b>15</b>	<b>137</b>	
<b>現金及び現金同等物の増減 (E=C+D)</b>		<b>203</b>	<b>81</b>	<b>121</b>	
<b>現金及び現金同等物の期首残高 (F)</b>		<b>554</b>	<b>622</b>	<b>68</b>	
<b>新規連結等に伴う 現金及び現金同等物の増加額 (G)</b>		<b>-</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	
<b>現金及び現金同等物の四半期末残高 (H=E+F+G)</b>		<b>350</b>	<b>541</b>	<b>190</b>	

損益計算書(単体)

(単位：億円、%)

項 目	平成18年度 第1四半期	平成17年度 第1四半期	対 前 年		備 考
			増 減	比 率	
営業収益	2,103	2,058	44	102.2	
運輸収入	1,879	1,840	38	102.1	
運輸附帯収入	54	55	1	98.0	
関連事業収入	44	43	0	101.4	
その他収入	125	118	6	105.8	
営業費用	1,760	1,746	14	100.8	
人件費	686	699	13	98.1	社員数減
物件費	662	626	35	105.7	業務費・修繕費・動力費増
線路使用料等	62	61	0	101.1	
租税公課	125	134	9	93.2	固定資産税減
減価償却費	223	223	0	100.2	
営業利益	343	312	30	109.7	
営業外損益	85	89	4	95.1	
営業外収益	6	6	0		
営業外費用	92	96	4		支払利息減
経常利益	257	222	34	115.6	
特別損益	1	16	14		
特別利益	77	172	94		工事負担金等受入額等
特別損失	79	188	108		工事負担金等圧縮損、福知山線事故関連経費等
税引前四半期純利益	255	206	49	123.9	
法人税等	101	79	21		
四半期純利益	154	126	27	121.8	

  

運輸収入内訳				
	18年度	17年度	増減	比率
鉄 道	1,878	1,839	38	102.1
定 期	389	380	8	102.2
定 期 外	1,488	1,458	30	102.1
荷 物	0	0	0	40.6
船 舶	0	0	0	100.6
合 計	1,879	1,840	38	102.1

  

いわゆる関連事業等収入内訳				
	18年度	17年度	増減	比率
運輸附帯収入	54	55	1	98.0
構内営業料	17	17	0	98.3
広告料	13	13	0	101.7
高架下等貸付料	21	21	0	96.9
駐車場収入等	2	3	0	88.8
関連事業収入	44	43	0	101.4
不動産賃貸収入	33	33	0	99.3
その他	10	9	0	108.5
合 計	98	99	0	99.5

## 鉄道旅客輸送量・鉄道旅客運輸収入の対前年比較

（単位：百万人<sup>※</sup>、億円）

項 目		輸 送 人 口				運 輸 収 入				
		平成18年度 第1四半期	平成17年度 第1四半期	対前年 増 減	対前年比 (%)	平成18年度 第1四半期	平成17年度 第1四半期	対前年 増 減	対前年比 (%)	
新幹線	定 期	168	165	2	101.4	20	20	0	101.4	
	定期外	3,505	3,386	119	103.5	780	762	17	102.3	
	合 計	3,674	3,552	121	103.4	801	782	18	102.3	
在来線	定 期	6,113	5,979	134	102.2	368	360	8	102.3	
	定期外	3,605	3,539	65	101.8	708	696	12	101.8	
	合 計	9,718	9,519	199	102.1	1,077	1,056	20	101.9	
在来線 内訳	京阪神	定 期	4,907	4,747	159	103.4	296	287	9	103.1
		定期外	2,432	2,355	77	103.3	460	447	12	102.9
		合 計	7,340	7,103	236	103.3	756	734	22	103.0
	その他	定 期	1,206	1,231	25	97.9	71	72	0	98.9
		定期外	1,172	1,184	12	99.0	248	249	0	99.7
		合 計	2,378	2,415	37	98.4	320	321	1	99.5
全社計	定 期	6,281	6,145	136	102.2	389	380	8	102.2	
	定期外	7,110	6,926	184	102.7	1,488	1,458	30	102.1	
	合 計	13,392	13,071	320	102.5	1,878	1,839	38	102.1	

## 貸借対照表(単体)

(単位：億円)

	科 目	平成18年度 第1四半期末	平成17年度 期 末	増 減	備 考
資 産 の 部	流 動 資 産	894	1,314	419	現金及び預金 202 未 収 金 131 短期貸付金 30
	固 定 資 産	19,576	19,707	130	
	鉄道事業等固定資産	16,559	16,681	121	資 産 増 181 資 産 減 303 (うち減価償却費 223)
	建設仮勘定	525	578	52	
	投資その他の資産	2,491	2,447	43	長期貸付金 48 繰延税金資産 14 出資株式等 21
	合 計	20,471	21,021	550	

	科 目	平成18年度 第1四半期末	平成17年度 期 末	増 減	備 考
負 債 ・ 純 資 産 の 部	流 動 負 債	4,457	5,136	678	
	1年以内長期借入金等	928	972	44	
	未 払 金 等	3,529	4,164	634	未 払 金 801 前 受 金 131
	固 定 負 債	10,910	10,862	47	
	社債・長期借入金等	8,687	8,639	48	長期債務残高
	退職給付引当金	1,844	1,829	14	18年度第1... 9,615 17年度末 ... 9,611
	その他の固定負債	378	393	15	4
	負 債 合 計	15,367	15,999	631	
	株 主 資 本	5,020	4,926	94	
	資 本 金	1,000	1,000	-	資本準備金
	資 本 剰 余 金	550	550	-	
	利 益 剰 余 金	3,470	3,376	94	
	利 益 準 備 金	113	113	-	
そ の 他 利 益 剰 余 金	3,357	3,263	94		
固定資産圧縮積立金	121	89	31		
別 途 積 立 金	2,600	2,400	200		
繰 越 利 益 剰 余 金	635	773	137		
評 価 ・ 換 算 差 額 等	83	95	12	その他有価証券評価差額金	
純 資 産 合 計	5,103	5,022	81		
合 計	20,471	21,021	550		